

ギャンブル等依存症対策についての 取組み概要

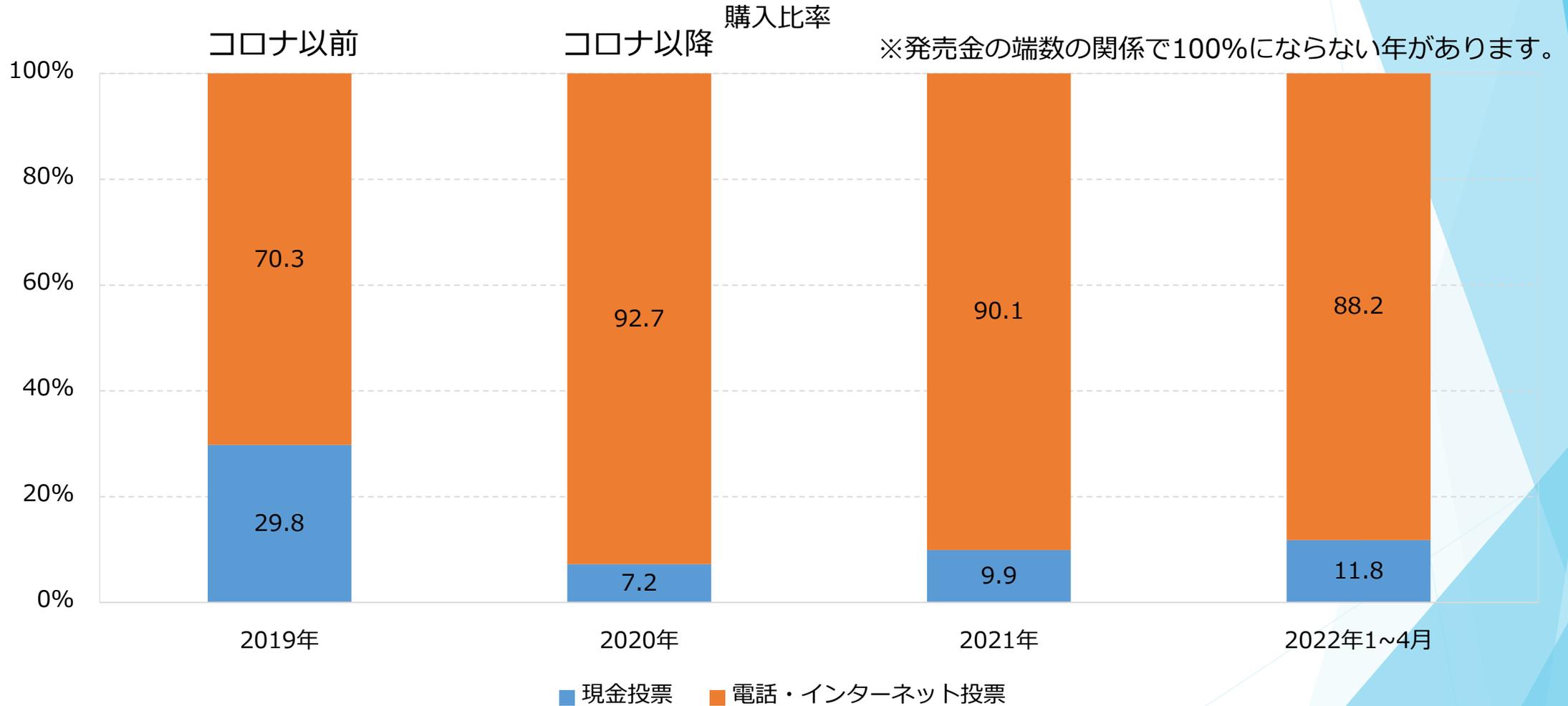
令和4年6月16日

J R A 日本中央競馬会

I. コロナ前後の発売形態の変遷

- ▶ コロナ以前の2019年までの勝馬投票券の購入比率は、現金投票が3割、電話・インターネット投票が7割という形であった。
- ▶ 2020年の新型コロナウイルス感染症の拡大により、約半年近く競馬は無観客での開催となり、ウインズ（場外発売所）においても長期間閉鎖していたことから、現金による勝馬投票券の購入が行えず、現金投票で競馬に参加していたお客様が電話・インターネット投票会員に移行した。
⇒ そのため、電話・インターネットによる勝馬投票券の購入比率が大幅に増加し、9割以上となった。
- ▶ 2021年に関しては、競馬場やウインズにおけるお客様の入場を再開したため、徐々に現金投票の比率が増加傾向に転じた。
- ▶ 2022年に関しては、競馬場やウインズの入場制限を更に緩和しており、現金投票による発売比率はより増加している。
⇒ 5月末までの毎週末の競馬開催日45日※のうち、電話・インターネット投票での売上が前年を超えたのは14日であり、現金による売上が回復傾向にある。
※JRAの年間競馬開催日数（歴日）は、土・日を中心に104～108日。

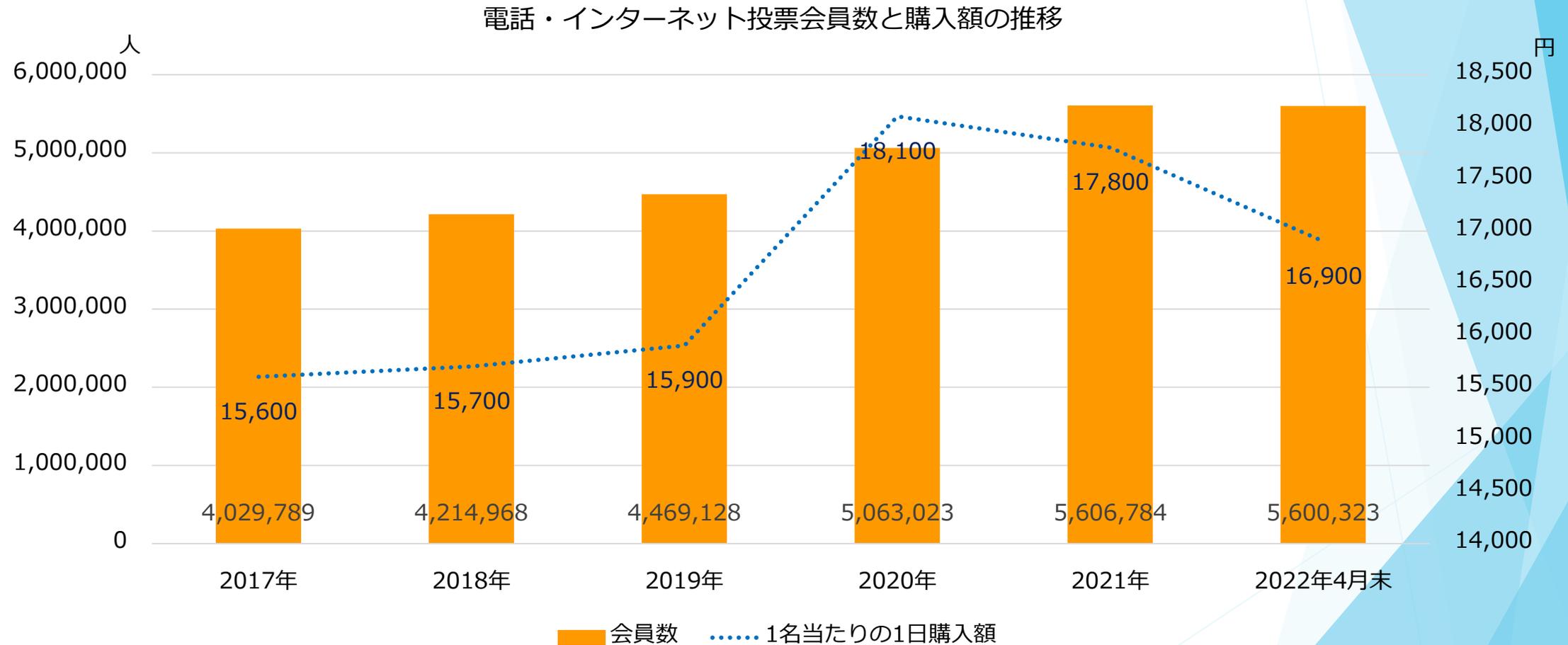
参考 勝馬投票券の購入比率について



注) 2022年の日本ダービー (5月29日) に関しては、現金投票の比率が約20%まで回復。

II. 電話・インターネット投票会員数等

1. 電話・インターネット投票会員数と購入額の推移



会員増加率 104.6% 106.0% 113.3% 110.7% 99.9%

2. 電話・インターネット投票会員の競馬参加状況

- ▶ 電話・インターネット投票会員数は、コロナ禍において増加したが、最近はほぼ横ばいにある。
- ▶ すべての会員が毎週末競馬に参加している訳ではなく、注目度の高いレースや興味のあるレースが行われる日にのみ勝馬投票券を購入している会員が多い。

日本ダービー 2021年：254万人／530万人（48.0%）〔5月30日〕

有馬記念 2021年：296万人／560万人（52.8%）〔12月26日〕

夏季競馬※ 2021年：96万人／539万人（17.9%）〔7月31日〕

※夏季競馬：毎年7～8月に実施される競馬のことを意味し、札幌・函館・福島・新潟・小倉といったローカル競馬場での開催となり、G1等の大きなレースもないことから、参加されるお客様が少なく、売上も少ない時期となる。

- ▶ 現金投票を行うお客様の回復および電話・インターネット会員の増加から、競馬場やウインズといった現金施設およびインターネットといったデジタルデバイス両方において、ギャンブル依存症に関する周知啓発活動を継続していくことが重要であると考えます。

III. JRAにおける依存症対策

1. 電話・インターネット投票関係での取組み

(1) JRAホームページにおける周知活動

- ① JRAホームページに依存症対策をまとめたサイトを開設し、バナーを設置。
- ② ギャンブル等依存症問題啓発週間にホームページ上で様々な周知を実施。
- ③ JRAからの案内メールを希望している会員（100万名超）に対して、啓発週間期間中の案内メールにJRAの依存症対策に関する周知を加えて配信。

(2) 電話・インターネット投票会員に対する対策

- ① 本人申請・家族申請による電話・インターネット投票の利用停止。
- ② 電話・インターネット投票の購入上限額の設定。

※令和4年3月25日に変更されたギャンブル等依存症対策推進基本計画では、インターネット投票利用者に対し、より効果的な注意喚起を行うため、投票サイトにおいて購入制限を視覚的に訴えるための新たな表示方法を令和6年度までを目指して導入することが求められているため、導入に向けた検討を進める。

参考(1)-① (JRAホームページにおける周知)

ピックアップ



JRA プリースアップセール



ここから、次のレジェンドが誕生する。令和5年度騎手課程生徒募集説明会参加受付
4/11(土)5/23(木)まで



入場券ネット予約発売



HERO IS COMING



JRAのギャンブル等依存症対策



Club JRA-Net



地方競馬 (NAR)



払戻金の支払を受けた方へ

JRAからのお知らせ

- ▶ お出かけ前にJRAホームページでご確認を!
- ▶ 馬券は20歳になってから
- ▶ 懸賞券者・違法インターネット賭博券者等にご注意ください!

公式SNS







馬券は20歳になってから | JRAのギャンブル等依存症対策 | サイトマップ | リンク | ご利用に際して | Horse Racing in Japan

JRA

ネット投票 ログイン | お問い合わせ FAQ | サイト内検索

競馬メニュー | 馬券・JRA-UMACA | 電話・インターネット投票 | イベント・プロモーション | 競馬場・ウインズ・指定席 | 企業情報

ホーム > 企業情報 > JRAのギャンブル等依存症対策



社会とともに JRAのギャンブル等依存症対策

JRAのギャンブル等依存症対策

- ◆ ご相談先
- ◆ ギャンブル障害の解説
- ◆ セルフチェックツール (外部サイトへ接続します)
- ◆ 広告・宣伝指針 (外部サイトへ接続します)
- ◆ ギャンブル等依存症関連問題支援事業 (外部サイトへ接続します)

競馬場・ウインズへの入場制限のご案内

- ◆ ご本人による申請
- ◆ ご家族による申請

電話・インターネット投票の利用停止のご案内

- ◆ ご本人による申請
- ◆ ご家族による申請

電話・インターネット投票の購入上限額の設定のご案内

- ◆ ご本人による申請

日本中央競馬会ギャンブル等依存症対策実施規程 (PDF 201KB)

参考(1)-② (啓発週間における周知)



JRA

ネット投票 ログイン | お問い合わせ FAQ | サイト内検索

競馬メニュー | 馬券・JRA-UMACA | 電話・インターネット投票 | イベント・プロモーション | 競馬場・ウインズ・指定席 | 企業情報

ホーム > JRAニュース > 2022年5月 > 5月14日(土曜)から20日(金曜)はギャンブル等依存症問題啓発週間です

JRAニュース

2022年5月12日 | その他 | **ピックアップ**

5月14日(土曜)から20日(金曜)はギャンブル等依存症問題啓発週間です

ギャンブル等依存症は、ギャンブル等にのめり込むことにより、日常生活又は社会生活に支障が生じている状態であり、その対策を総合的かつ計画的に推進する法律としてギャンブル等依存症対策基本法が定められました。

ギャンブル等依存症対策基本法において、「国民の間に広くギャンブル等依存症問題に関する関心と理解を深めるため」5月14日(土曜)から20日(金曜)は、ギャンブル等依存症問題啓発週間と定められています。

日本の競馬の歴史はお客様とともに歩んできた歴史です。多くのお客様がレースの推理や受け継がれる血統、サラブレッドの美しさ等の競馬の持つ魅力を通じて競馬に親しんでいただいた結果です。

JRAでは、未永く競馬に親しんでいただくためにも、勝馬投票券の購入にのめり込んでしまう等の不安を抱えている方への相談体制の整備をはじめとして、引き続き様々な**ギャンブル等依存症対策**に取り組んでまいります。

また、各公営競技(競馬、モーターボート、競輪、オートレース)の主催者・施行者が連携した取組みも行っております。詳しくは全国公営競技施行者連絡協議会の

- 公式ウェブサイト<https://www.koeikyogji.jp/> (外部サイトに接続)
- 公式ツイッターhttps://twitter.com/koei_kyogji (外部サイトに接続) をご覧ください。

なお、以下のサイトでは全国公営競技施行者連絡協議会で作成した

- ギャンブル依存症のセルフチェック<https://www.koeikyogji.jp/addiction/self-check.html> (外部サイトに接続) をお試しください。

JRAはこれからも競馬の健全な発展に向け、お客様とともに歩んでまいります。

その他 ▶ 5月14日(土曜)から20日(金曜)はギャンブル等依存症問題啓発週間です

参考(1)-③ (メールマガジンを用いた周知)

テキスト版の周知内容

☆☆
Club JRA-Net通信 2022.5.12
☆☆

〇〇様

■
今週の注目レース

- ・5月15日(日) 東京「ヴィクトリアマイル(GI)」
https://jra.jp/keiba/thisweek/2022/0515_1/syutsuba.html
- ・5月14日(土) 東京「京王杯スプリングカップ(GII)」
https://jra.jp/keiba/thisweek/2022/0514_1/horse.html

■
NEWS & TOPICS

●5月14日から20日はギャンブル等依存症問題啓発週間です
ギャンブル等依存症対策基本法において、「国民の間に広くギャンブル等依存症問題に関する関心と理解を深めるため」5月14日から20日は、ギャンブル等依存症問題啓発週間と定められています。日本の競馬の歴史はお客様とともに歩んできた歴史です。JRAでは、未永く競馬に親しんでいただくためにも、勝馬投票券の購入にのめり込んでしまう等の不安を抱えている方への相談体制の整備をはじめとして、引き続き様々なギャンブル等依存症対策に取り組んでまいります。

▼詳細はこちらから
<https://jra.jp/company/social/disorder/>

また、以下のサイトでは、全国公営競技施行者連絡協議会が作成した『ギャンブル依存症のセルフチェック』をお試しいただけます。

▼詳細はこちらから
<https://www.koeikyogi.jp/addiction/self-check.html>

●JRAプレミアム「3歳重賞+リステッドワイド」
1月5日(水)から5月28日(土)までの3歳重賞と3歳リステッドレース(計38レース)の「ワイド」を対象に、通常の払戻金に売上げの5%相当額を上乗せして払戻しいたします。
<https://jra.jp/kouza/premium/3sai-spring/2022.html>

HTML版の周知内容



今週の注目レース
東京 5月14日 注 京王杯スプリングC GII
東京 5月15日 日 ヴィクトリアマイル GI

HOT TOPICS



NEWS & TOPICS

5月14日(土)から20日(金)は
ギャンブル等依存症問題啓発週間です

7. JRAプレミアム「3歳重賞+リステッドワイド」

参考(2)-① (電話・インターネット投票の利用停止)



社会とともに

電話・インターネット投票の利用停止について (ご本人による申請)

「ギャンブル等依存症対策」の一環として、電話・インターネット投票のご利用を停止させていただく制度を設けております。

1. 電話・インターネット投票の利用停止の概要 (ご本人による申請)

手順

- (1) 会員ご本人から利用停止についてPATサービスセンター等へ電話でご相談いただきます。
- (2) 「利用停止申請書」をPATサービスセンターより会員ご本人宛て郵送いたします。
- (3) 会員ご本人よりPATサービスセンターへ「利用停止申請書」を提出していただきます。
- (4) PATサービスセンターが「利用停止申請書」を受理した翌日以降の「節」の初日より利用を停止いたします。

注記：「節」とは連続する勝馬投票券発売日（通常、土曜・日曜）を合わせたものです。

ご注意ください

- ・ご利用中の加入者（利用者）番号に対して利用停止いたします。解約（含む解約予約）されたものについては利用停止できません。また、利用停止となった会員様のその後のご加入を停止するものではありません。
- ・利用停止後は、利用停止日の翌年末日までは解除申請できません。
- ・利用停止期間中に約定に記載された無投票期間に達すると、解約となります（利用停止も終了となります）。

2. お問い合わせ先

[PATサービスセンター](#)（受付時間 10時00分から17時00分 除く祝日・年末年始）

電話：050-3771-2000

注記：勝馬投票券の購入にのめり込む不安のある方へのご相談先は、[公営競技ギャンブル依存症カウンセリングセンター](#)

← JRAホームページでの案内

- ▶ 本人による申請は2017年10月から、家族による申請は同年12月から制度を開始。
- ▶ 本人申請・家族申請ともにPATサービスセンターで対応。
- ▶ 利用停止開始日の翌年末までは解除申請は行えず、申請をしない限り利用停止は継続。
- ▶ 令和4年3月末時点で本人申請3,018件、家族申請89件。

参考(2)-② (電話・インターネット投票における購入上限額設定システム)



← 設定者のパソコン画面

- ▶ 2020年11月より制度開始。
- ▶ 1節※に購入できる上限額を会員本人が100円単位で設定でき（インターネット上の投票サイトで設定可能）、設定後180日間は、設定解除および設定額の増額は行えない。
- ▶ 令和4年3月末時点での設定件数は、11,952件。

- ▶ お客様が設定された1節当たりの購入上限額の中央値は10,000円。
- ▶ 設定者が最も多いゾーンは10,000～19,900円であり、全設定者の20%強を占める。

※1節：中央競馬は基本的に毎週土日開催されており、1つの土日を1節と呼ぶ。

2. その他の取組み

(1) インターネットを利用した対策

○セルフチェックツールの導入。

(2) 競馬場およびウインズにおける対策

①本人申請・家族申請による入場制限。

②ATMの撤去。

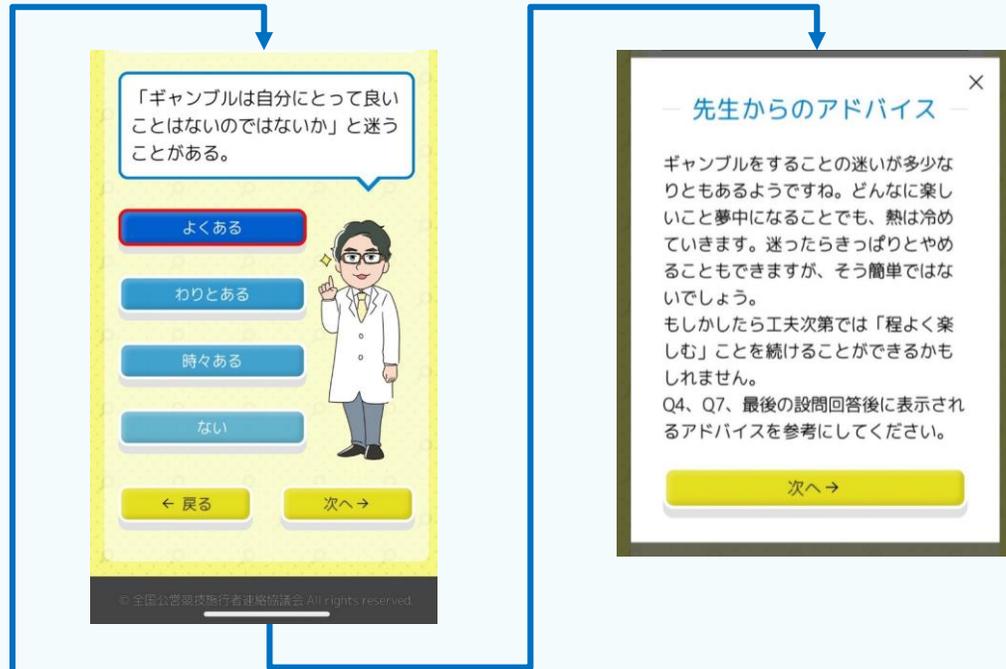
③依存症に関する周知活動。

④20歳未満の者による勝馬投票券の購入防止等の対策。

参考(1) (セルフチェックツールの導入)



設問例



いくつかの設問後には、先生からのアドバイスが表示されます。

上記のQRコードを読むとお試しいただけます。

- ▶ 他の公営競技（競輪・オートレース・競艇・地方競馬）とともに製作。
- ▶ 設問は4択式で全11問（回答によっては10問で終了する場合もあり）。
- ▶ 2021年3月29日に全国公営競技施行者連絡協議会のホームページにて開設。
⇒ JRAホームページにリンクを設置し周知。
- ▶ 令和4年3月末の閲覧数は251,741件で、回答数は84,477件。

参考(2)-① (競馬場・ウインズへの入場制限)



社会とともに

競馬場・ウインズへの入場制限について (ご本人による申請)

「ギャンブル等依存症対策」の一環として、競馬場等への入場を制限させていただく制度を以下のとおり設けております。

1. 競馬場・ウインズへの入場制限の概要 (ご本人による申請)

手順

- (1) 競馬開催日に入場制限を希望されるご本人が最寄の競馬場・ウインズのインフォメーションにご来場ください。
注記：三木木・盛岡・水沢・浦和・川崎・J-PLACEは除きます。
注記：競馬開催日以外での申請を希望される方は最寄の競馬場・ウインズにご相談ください。
- (2) 本会所定書類の作成ならびに写真撮影をさせていただきます。書類等の事前準備は必要ありません。
- (3) JRAは所定書類に不備がなければその場で受理し、申請当日から入場制限を実施いたします。
- (4) 有効期限は入場制限開始日の翌年末までとなります。

2. お申し出先

最寄の競馬場・ウインズのインフォメーション

注記：お問い合わせ先 [JRAインフォメーションデスク](#) (受付時間 平日10時00分から17時00分 除く土曜日・日曜日・祝日・年末年始)

電話：050-3536-0066

注記：競馬投票券の購入にのみり込む不安のある方のご相談先は、[公益競技ギャンブル依存症カウンセリングセンター](#)

← JRAホームページでの案内

- ▶ 本人による申請は2017年7月から、家族による申請は2018年10月から制度を開始。
- ▶ 対象のお客様が来場された場合には、退場を促すお声掛けを行う。
- ▶ 有効期限は、申請日の翌年末まで（有効期限以降は再度の申請が必要）。
- ▶ **令和4年3月末時点で本人申請52件、家族申請3件。**

参考(2)-② (ATMの撤去)



← 撤去に関してお客様にご案内を掲示

- ▶ 基本計画を受け、JRAの全てのATM（5競馬場、1ウイーンズの計21台）について、順次撤去を実施。
- ▶ 2022年2月をもって全てのATMの撤去を完了。

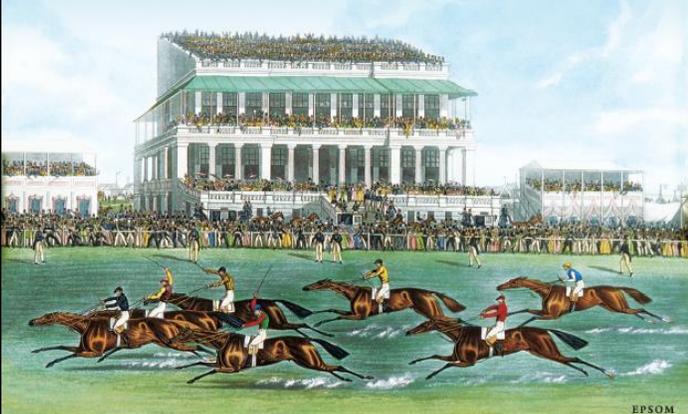
参考(2)-③ (依存症周知ポスターの掲示)

競馬をお楽しみいただくに際して 

18世紀のイギリスで誕生した近代競馬は、300年の伝統を重ねながら、世界中の人々を魅了してきました。我が国で初めて開催された近代競馬は、150年以上前の幕末に遡ります。以来、多くのお客様に支えられて発展を続け、今では国際的なスポーツエンターテインメントとして、競馬を愛する皆様は夢と感動をお届けしています。

「レースの迫力」「馬の美しさ」「推理の楽しみ」が一体となった競馬の魅力を末永くお楽しみください。

馬券は20歳になってから ほどよく楽しむ大人の遊び
悪質な予想業者・情報提供者にご注意を
ご購入は正規の窓口で



競馬投票券の購入にのめり込む不安のある方へ

<p>競馬場・ウインズへの入場制限に関するお問合せ先</p> <p>【本人申請】競馬場・ウインズ インフォメーション 【家族申請】JRAインフォメーションデスク 050-3536-0066* 受付時間/平日10:00~17:00 (除く土曜日・日曜日・祝日・年末年始)</p>	<p>のめり込みに不安・お悩みの方のご相談先</p> <p>公営競技ギャンブル依存症カウンセリングセンター 【電話カウンセリング】0120-321-153 ※フリーダイヤル ご利用になる場合は上記電話番号にてご予約をお願いします。 予約受付時間/平日9:00~20:00(除く土曜日・日曜日・祝日・年末年始) 【メールカウンセリング】https://tms-soudan.com/gamble/ 受付から概ね3営業日以内に返信いたします。</p>
<p>ネット投票の利用停止に関するお問合せ先(本人・家族申請)</p> <p>PATサービスセンター 050-3771-2000* 受付時間/10:00~17:00(除く祝日・年末年始) 会員ご本人様は加入者番号をご準備ください。</p>	<p>その他ギャンブル障害に関するお問合せ先</p> <p>JRAインフォメーションデスク 050-3536-0066* 受付時間/平日10:00~17:00(除く土曜日・日曜日・祝日・年末年始)</p>

*利用電話(050)を利用しております。携帯電話とは異なりますのでご注意ください。なお、通話料金はお客様の料金となります。

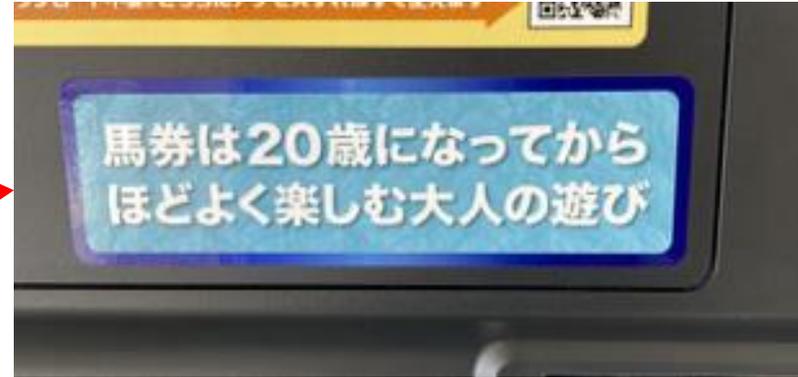


左：注意喚起ポスター（通年版）

右：実際の掲示風景（啓発週間期間中）

▶ 競馬場やウインズにおいて、相談窓口等を記載したポスターを掲示。

参考(2)-④ (20歳未満の者への対策)



← 全ての発売機に注意喚起標語を掲示

- ▶ 注意喚起標語の掲示以外にも、警備担当者が巡回し、年齢確認等の声掛けを実施。

参考(2)-④ (20歳未満の者への対策)



- ▶ 啓発週間に大学生に対して、JRAの依存症対策に関する講義を実施。
- ▶ 講義の中で、20歳未満の者は勝馬投票券を購入できないこと等、様々な取組みを周知。